



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今まで、授業で聞いたり、本で読んだり、写真を見たことよりも、池田先生のお話はより現実の様子がわかりました。特に、原爆が投下されたあとの広島の様子が目に浮かびました。広島にいた人々の苦しみや、悲しみは、きっと言葉に表せないぐらい大きなもので、とてもつらいのだろうと思いました。特に、広島の中核部へ行ったときの話が心に残っています。前まで人や建物がたくさんあった広島が、一瞬にして、何も無くなってしまう姿は、とても悲しかったと思いました。原爆が投下された時の音は、とても怖かったです。それと同じような音を広島の人々は聞いて、とても怖かったのだろうなと思いました。「7000℃の少年」という言葉の意味も、話を聞いているうちに、意味がわかりました。とても深い意味がありました。これから、池田先生に聞いたことを生かして、勉強を進めていきたいです。これからも、聞いたことを、さらに調べていきたいと思いました。本当に、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

池田 眞徳 さん へ

今日は貴重なお話ありがとうございました。最初の45分間、お話を聞いて、「今の時代では考えられないほど悲惨な状態だとわかり、とても恐ろしいと思いました。太陽よりも表面温度が高い原子爆弾。それを落とされた広島のみなさまは一瞬で亡くなってしまったことを聞いて悲しくなりました。そして、原子爆弾投下都市の候補になったのが「京都」です。私は初めて知ったとき、人間にとって重要な文化財が、もしかしたら無くなっていたかもしれない。そう考えると、ゾクゾクとして今も鳥肌が立っています。池田さんのお父様が実際に体験されたことを聞き、私は、「今後絶対に戦争をしてはいけない、いや、しない」とをバにちかいました。第二次世界大戦で生き残っている人がいるからこそ、今の私達がいる。そして、池田さんのお父様が今、まだ生きていたからこそ、こうやって、素晴らしいお話が聞けたと思っています。今後、戦争について、もっと多くのことを知り、次の世代へ、つなげていきたいと思いました。そして、万が一何かがあったとしたら、できるだけ、多くの命を救い、そして、新しい命が生まれてくることを大いに願っています。池田さん、そして、天国のそのお父様、今日は本当にありがとうございました。またの機会があれば、たราบよろしくお願ひ致します。お体に気をつけて、下さい。



名前は裏面に記入してください

じゅこウ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

本当は京都かみんなから押されて、  
不侯補になっていたんですけど、  
歴史を学ぶまで知らなかったのでも、  
でもびっくりしておどろきました。

1500ぐらいいたら亡くなるのに少し  
はなれても3000だから、ほとんどの  
人が死んでしまうことになってしまう  
のでものすごくびっくりで悲しいこと  
なりました。なあって思った。

何才のときに、お父さんから戦  
争のことを聞き、そしていつから、  
いろんな小学校で、かんぱくのこと  
などをみんなに伝えるようになった  
のですか？

太陽よりもあついなんでもして  
もびっくりしました。太陽の方があ  
ついと思っていたので、とてもしょう  
げきです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆受けの体が出来てしまったとい  
う話なしを聞き聞いているのはでもゾク  
としたのを覚えている人はほとんども十倍  
もゾクとするところ

このおひらきもやること飛行機に

自分の女の名前を印つけえるなと思った

・広島市の人口が5万人に対して被爆者  
の数が24万人その中で死者が14万人  
だと原爆先生がいていてびっくりした



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は原爆についていろいろな事をお話し  
 くれた"さり、ありが"とうございました。私が  
 一番心に残ったのは、いっしょんで"人が"きえ  
 てかけ"があとにな。て残ったとい。うの  
 が一番心に残りました。人がいっしょん  
 で"消えて骨が、はいにな。てしまうとい。うの  
 をきいて、とてもひ、くりました。太陽が  
 6000℃なのに原爆は7000℃とい。うのを聞いて  
 ほんとに悲しくなりました。原爆につ。いて  
 くわしくたくさんのお話をきいてもらい、ほん  
 とに勉強になりました。もとたくさんのお  
 話を学校で勉強してたくさんのお話を  
 知りた。い。です。放射線や放射能のことを  
 忘れな。い。ように、原爆のことを忘れな。い。  
 した。い。です。先日は本当にありが"とうご  
 さいました。"ねか"ら"もか"んは。ら。てく  
 ださい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆は最初ただの爆発だと思  
っていたけれど、7000℃の光がおそ  
いかかってくるように広島市をおおったの  
だとはじめて知りました。授業では原  
爆が広島と長崎に落ちたということだ  
けしか習いきせませんでした。ですが今日の  
特別授業で、大変さがよくわかりま  
した。原爆の威力のすごさは、  
実際には、知ることはできな  
いけれど、どれだけ大変かがよく  
わかりました。もうこんな被害  
があってはならないと思います。  
今後どんな国でも原爆を落とす  
ては行けないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

原爆先生の授業を受けて原爆の、  
おそろしさ、すごさなどを学びとても、  
おそろしく、むごいという事がわかりました。  
そして実際に体験したというおじいさん  
の話聞いて、とても残酷で悲しい事が  
日本にはあって、今の世界なら絶対、考え  
られないという事を実感してとてもびっくり  
しました。そして勉強した広島長崎以外  
にも、横浜、小倉、京都、新かたに落とされる  
予定だったと思うと今の日本は、どうなっていたかと  
思うと、びっくりしてしまいます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆を投下するためには、1.直径5kmを超える 2.平野  
 であること 3.空襲がなげを、この3つの条件が必要だ  
 ということを知った。候補であった。京都は、一番おしやす所  
 だったが、人にとって重要な文化財あり日本人の感情を  
 原爆を落とすのをやめたのは、アメリカ人の気持ち少し  
 さしづからではないかと思った。原子爆弾人は、熱線、  
 衝撃波、放射線等の3つの効果があることが分かった。画像  
 で爆発のシーンを見たとき、力の強さが、きりと分かった。  
 原爆は、17000℃と太陽よりも高い温度だったことは、とてもおどろ  
 いた。一瞬の出来事が大事になったことは、とてもたいへんな  
 と感じた。被爆した人の皮膚は、一瞬にしてドクド  
 クになり、川はじまは、おしり水が、無くなったことはとても  
 とした。池田さんの父義三の勤労時代とき、遊んでいたと  
 ても悲しいやだと思った。だから、このように記録を残すことが





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

いままで教科書でしかわからなかった事が  
本当に原爆を体験した人達を元にして  
つくられた話を初めてこの耳で聞いて  
「つい七十年程前にこんなひどい事があっ  
て苦しんでいたんだ」という実感をしました。  
そして原爆が落とされる候補に新潟があ  
った事にとってもびっくりしました。私  
のおばあちゃんが新潟で生まれていた  
ので偶然でも新潟がくもっていなけれ  
ば私のお母さんは生まれていないの  
で私も生まれてこられませんでしたが長  
れいですが広島に落ちていなければ  
私も友人に会えていないので「ありがと  
うございませ」と思っています。そして原爆  
が落ちて七十年ぐらいたち今では毎日  
とても平和ですがこの平和が当たり  
前である事を心にきざんで日本  
の未来を切り開いていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

- ・時速 300km で落ちてくるのがすごく速いと思っ  
た。
- ・地面から、600m の所で原子爆弾が爆発  
し、3000℃ の熱さかしたのかものすごく  
びっくりしました。
- ・太陽が地面から 600m の所にあると、  
考えたら、ものすごく熱かったと思っ  
ました。
- ・エノラ・ゲイと言う名前は、シベック たいさの  
お母さんの名前だという事にびっくりし  
ました。
- ・地面に、黒いかげのしみがありちよっ  
とこわくなった。
- ・がんばくしょう、という病気があるのに  
びっくりしました。
- ・5人に2人が死亡している結果に  
ものすごくびっくりし、昔の人はものす  
ごくかわいそうと思っ  
た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日の池田先生の特別授業を受けて  
原爆のおそろしさを知識なども学ばし  
て、よかったと思いましたが、とくに面白  
かったのは7000ページの5年の1都を讀んだと  
ころでした。池田先生のお父さんが実際に  
体験したところを讀んで、たところは  
初めて聞いたことが多かったのびと、も  
面白かったです。とくに人が真、赤には  
ねあが、そしてその形ではなくなっている  
り真、黒にこげること切れていたり不気味な  
人の遺体をばこんだり後半のお姉さん  
の半分くさそうじがたたくていた  
ことが他にもたくさん面白い部分  
お話聞いてからは、やはり戦争はもう絶対  
におかしては行けない事なんだなど  
改めて思いました。最後にこれから色々な  
な人に原爆のおそろしさを戦争のおろがさ  
を教えるってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はあまり歴史にきょうみは  
 なかったけど、飛行機の事や原  
 爆のい力についてもっと知りたい。  
 人が目かけて!という一言を言  
 たら目かけてあげたい。戦争を  
 しないで今よりもっといい国にしてい  
 きたい。その時はたまたま広島と長さき  
 だっただけでもしかしたら東京もたか  
 しれない。そしたら私たちがいないかも  
 せんなことはいやだから日本の歴史を  
 未来にたくさん広めていきたい。  
 幸せになるために自分たちから努力を  
 していきたい

飛行機

戦争

↑  
どち  
でも  
いい



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、日本の歴史の、とくに明治から昭和までのことに興味があります。しかし、教科書などではあまりくわしく一つ一つの物事についてっていません。戦争や、それによる社会はもう絶体にくり返してはならないと思います。だから私は、戦争などの物語を小説にして、みんなに伝えたいと思っています。

今回の授業は、かなり勉強になりました。以前から本などで原爆のことを調べたりしていましたが、今回が一番その情景を思いうかべられました。

話を聞きながら、私は本で読んだあることを思い出しました。それは、アメリカが原爆に對してのたとえです。電報では原爆を「あかんぼ」と呼んでいました。多ぜいの人を殺した兵器を「あかんぼ」と呼ぶことは、命に対して何を考えているのかと、バの中でおこりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

本日は原子爆弾についての興味深いお話ありがとうございました。私は、原爆について実際に起きたということでも、その現実が怖く目をそむけていました。前半にお話を聞いた時目の前に広がる大きな状況に混乱したと聞き、もしそこに自分がいたら失神しているだろうなと思いました。原爆を落とすころには、横浜があったことを思い出し横浜には、私の大切な親族が住んでいることも思い出しました。もし、親族が亡く爆死していたら今の自分はいないわけですので、そう考えるとぞー。とします。後半のお話では原爆のいかにについてのお話を聞きました。また原爆が「太陽よりも熱いなんて考えるだけ周りか熱くなりました。

その中で私が一番心を打たれたのは、最後の義三さんのビデオです。実際にその場を見て体験した義三さんが「苦しい記憶をお話をさせていただいて私達に伝えようとしていただいていることが伝わり、とてもいい経験になったのだなと改めて感じました。先生に教えていただいた事を、自分の子供にも孫にも伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

げんばく先生の話を聞いて、思ったのは、げんばくが落とされた時7000tが落ちてきて、とてもあったらうなとすごく思った。鉄がとけるほど熱いってことは、人間がとけて、くろいあとだけが残っている写真を見て、とてもおそろしかたです。げんばくを落とす、候補になった都市を聞いたとき、一番候補されていた京都に、なぜ原ばくを落とさないのが不思議でした。そしたら、文化財を原しばくだんではかいてできないから、落とさなかつたのを聞いてびっくりしました。しかも、原ばくを落とす条件があったと聞いて、3つもあるとおどろきました。直径5kmを超える大きな都市、平野であること、空しゅうがなかつたとしてあったこと。この3つの条件があつて、落としていたと聞いて、そんな所まで計算していたなんてびっくりしました。今日は原しばくだんの話を聞いてとてもいい経験だったと思います。今日は、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはあまり原爆など社会がにがてなので  
 分からないこともあったけど、原爆先生の話は  
 分かりやすく原爆について知ることがで  
 きた。ぼくが興味をもったのは太陽の  
 ひょう面よりよりのたかからたことです。  
 7000℃もあったとわがに生きてしられたのは  
 とてもすごいことだと思いました。  
 あと人口が死にかけているときは想像した  
 だけどころになりました。  
 ぼくは今日の特別授業を受けてあらためて  
 戦争はしてはいけなしいと思いました。  
 それともい行くきかいかあれば  
 原爆ゲームにいきたいと思ひます。  
 特別授業ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾投下についての条件は、直径5kmを超える平野であること  
なせ平野なのか平野であると原爆をおとしたときに燃えるのか  
効果的であるということ、これまでに空襲がなかったところのこの  
3つの条件がそろっていて候補になるということ。

候補は、大都市は、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都  
の中でも広島、小倉、長崎、でも天候によってどこに行くのが  
広島がたぬたぬ、小倉、小倉がたぬたぬ、長崎というふうな  
選んでいくという状況。とくに京都は一番おされたなせが、

山でかこまれていてとても条件があっていたが京都は人間に  
として重要な文化財がたくさんあったから除外されたこと。

原爆はおとされたときに二回のショックを受けるという  
リトルボーイをおとすときにはパラシュートをつけない  
おとすときにとくこの場所にとばないこと。重カは、リトル  
ボーイがおちていくということ。8月6日に原爆がおとされて  
広島なでからひなんしてきた人などがたくさんいて、助けて  
兵隊さんにいってその兵隊さんは助けようとしたのだが、  
そのときに皮ふがはかぬおろと"れた"け原爆がおとされ  
てひさんな状況だったのか、このことを原爆先生の話し  
をきいてわかった。だから戦争はこれから一生おこしてはいけな  
いのだと感じた。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

池田先生のお話を聞いて本物に戦争はもう起こしてはいけないことなんだなと思いました。先生のお父さんが実験をして、原子爆弾を目のお下りにしたと聞か、よく生きのびることができたなと思いました。死亡率が40%もある中で60%の可能性の中に入り生きることができたのだと思いました。

元安川の遺体処理で焼きたなともし私が義三さんの立場だったらしたくないともして、戦争のむごさを知って戦争はしてほしくないと思いました。

原爆の温度のあつさなど現実ではあり得ないほど、高くて想像もつかなかったです。でもトラックの荷台に人をのせるためにうでをつかんだら皮膚がはがれ落ちたときの気持ち想像するととてつねて鳥肌が立ちました。原爆によって焼け野原になり、がれきりみれになった土地を70年ほどの間で今の姿になたことが、人間の努力がすばらしいなと思いました。

今回貴重なお話を聞いて人が犠牲になるようなことはもう起こしてほしくないと思っ、起こさないでほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を通して、改めて原爆の  
威力の強さを思い知りました。

社会で学習した原爆以上に、それは歴史  
に残るほどの規模で、また、一言では言い  
表せない悲惨さに、とてもおどろきました。

中でも、太陽よりも熱いという原爆は、想像  
よりも更に熱いのだらうと思うと、当時の人が、  
とても言い切れない程の無念さで、はいに  
なりました。

今なお後遺症に悩んでいる人がいると私  
は知り、原爆の恐ろしさと同時に、このようなこ  
とは後世に伝えて、戦争をしないように止  
めなければいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

メモをしないときに、池田先生が、いっていたことを、想像してみたりして、考えていたら、当時、本当に、おそろしいことがあったんだ"と思てとても悲しくなつた。とくに、川の中にとびこんで、そのあつさで、川が、あつくなって、その中にとびこんだ人が川のあつさで、亡くなってしまったと、兵隊の人たちにたすけをもとめて、手をとろうとしたら、皮ふが、はがれ落ちてしまったということも聞いて、とても今ではありえないことがおきていたんだ"と思った。それと、地上では 3000° までいくという話をされて、本当に、苦しかただろうな。と思った。それと、死亡率が 40% もあったと思うと、私なら、毎日、びくびくしながら過ごしていると思う。最後に、池田先生のお父さんの話をしているのを見ていると辛い思いをしていたと思える動画だった。

本当に、生きているのか、とても幸せなんだ、と感じられた。今では、考えられないようなことが、昔、おこっていたと思うと、とてもこわくなった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は原爆先生の話聞いて、実際は体験してないけど先生のお父さんは兵隊として、人々を助ける気持ちかすばらしいと思いました。そして一生けん命生きようと必死に歩いた人の気持ちか良く分かりました。一番おどろいたのは太陽の熱よりずっと熱いということですね。その原爆が空から降って来たと考えると原子爆弾投下都市に住んでいた広島や長崎の人々はとても怖く、苦しい思いをしたと思います。先生が先生のお父さんと原爆資料館に行った時のお父さんが言った言葉「きれいだな…」という言葉がとても心に残っています。お父さんのテレビでは当時の人々の様子を思いうかべて泣いている姿が泣きそうになりました。

私はこれからも原爆をおとされてたくさんの方が亡くなってしまったこと、そしてこれからは決してこういったむかしの戦争はしないことを心の中にしまい生きていきたいです。

一番大切なのは今日学んだ事を  
来の人々に受けつぐのが大切だ"と思い  
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

池田先生のお父さんのお話をきいてすごい苦しい思  
いをしたんだなあと思いました。よしぞうさんの気  
持ちが伝わる体験話をきいて、私はその人々の気  
持ち、心の中の声が聞こえてきたような気がしました。  
原爆はおそろしいことだとあらためて思  
いました。教科書ではあまり原爆の話があ  
ってもあまり分かりませんでした。池田先  
生のお話をきいたら思いが分かり大変で悲  
しいことが分かりました。池田先生、よしぞう  
先生、原爆のお話をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

原はくについて、教えてもらって私は夏休みの自由けんきゅうで世界遺産について調べ、「原はくドーム」についても世界遺産の一つとして、入れました。その時でもかこくたなと思ったが今日のお話を聞いて、日本はただ「さえ苦しかったのに原はくをうけて、とにかくみんなが苦痛だった事をさらに分かった。原はくの落とし方や何処かなど、くわしく知ることができた。はく発した時の温度は、太陽よりあつい7000℃ほどでもおどろいた。そしてそれが落ちてきたと考えるだけで痛々しくとも胸が苦しかった。話を聞いただけでこんな思いをしたが実際にそこにいて、生きのこっていた人たちが自分のすんでいた町の様子を見たしゆんかんの気持ちや少しだけでも分かれた気がした。「あんなきれいじゃない」と実際体験された池田先生のお父さんの言っていた事がよく分かったような気がした。なぜなら話を聞いただけでいろいろな人たちの体のしょうきょうが男女の工員もつかないくらいひさんと分かったから。これから戦争を口だけで否定するのは、簡単だから行動でもとめられていけるように努わしていきたらと思った。そして、戦争だけでなく、池田先生のおかげで大切な事を短い時間で学べた。





原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/12

今の原爆先生の話<sup>を</sup>聞いた戦争の  
つらさを今あらためて分かりました。  
広島長崎に落とされた原はくがたいけんあ  
そろしいものだとしりました。  
ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

思ったこと

- ・ちがいでお父さんの気持ちを表している。
- ・原爆を再現するために大きな声で表している。
- ・原爆先生は沢田の子や初沢の子に伝えるために、学校の生徒に言っているのかもしれない。
- ・資料を使って説明している。
- ・とても悲しそうな言葉で、何よりも原爆先生がかかっていた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私のひいおばあちゃんは、関東大震災も5才の時に経験し、第二次世界大戦の東京の大空襲を受けたのが27才の時でした。ひいおばあちゃんからの戦争の話や原爆の話はあまりすれてこなく、大きくなったら話を聞かせてもらう予定でしたが、昨年、100才で七くなってしまいました。そんなひいおばあちゃんが受けた戦争のさみこくな様子。少しはなれいているけれども広島と長崎で起きてしまった原爆のむがひ。そんなことが聞け、とても心うたれました。昔を生きてきて、ひ爆を経験してきた人達は、このようなつらい島を乗りこえてこそ「もう原爆は落とさない」と言っていることが改めて意味がわかりました。原爆によって人が感じる地面での温度は3000℃、そして鉄がとける1500℃以上の温度が人にふりそそぐとなると、とても泣けてきました。また、「ひ爆した広島の人口の40%、5人に2人の人が七くなってしまったことを聞き、心がとても痛くなりました。そのため、もうそんな苦しみ、痛み、悲しみを味わいたためにも、今後生きていく私達は、「もう戦争はしない。原爆を落とさない」という心を持ち、これからの人達に向けて伝えていこうと思いました。そして、池田さんの経験を忘れないで、戦争には反対しようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話聞いて、戦争の苦しさを改めて感じました。

今の時代はとも生活が便利になっているし、戦争を体験した人の話を聞ける機会もあまりなくなっています。広島に落とされた原爆で40%の割合で死んでしまっているなんてとても悲惨だ、と思いとても悲しくなりました。太陽と同じくらいの温度の風を浴び、激痛にたえ、死に兵隊に助けを求め人々の姿を想像すると、とても痛ましくそんな昔の日本の現実から目を背けてしまいたいそうです。でも、昔の悲惨な日本を受け入れ、もう二度とくり返さないように歴史を知ることが大切だ、と思いました。そのためには、原爆先生のように色々な人に戦争での出来事を伝え、日本国民の心がいちかんとになり、皆で努力する事が大切だ、と思いました。

原爆先生の話聞いて良かったと思います。原爆先生のおかげで新しい事に気付くことができて喜びました。

学校での社会の授業も真面目に受けて未来の日本の事もしんけんにかんがえていきたいと思います。



# 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の話を聞いて条件などのことなどのことがあまたとことで  
 投下目標地のどこよりちがうところにたつたと思いつくが聞いていけんしたか  
 わかりました。リトルボーイは少年が11歳といふとわかり真空地帯は5人  
 に2人がけんはくたんでなくなるなどのこと教えてもらいけんはくたつたかのような  
 物かどこにあつたかといふことがわかりました。  
 広島や長崎におぢ人々がどのようにかいけんしてないけど  
 わかた気がもする。原爆暴弾投下者隊の条件は大きな条件だ  
 わかりあつたかあつた人々の苦しみなど池田先生のお話でわ  
 かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は原子爆弾のお話をしてくださって  
ありがとうございました。僕は原爆のじりよく  
を授業で知って被爆者の方々にはなんの罪も無いのに  
こんな悲惨な目にあっている事を知り、もう二度と絶対に  
戦争などしてはいけないと思ひ、この世界から核兵器  
を無くしたいと思ひ、それに1945年7月9日に長崎にも  
原子爆弾が落とされ、こんな悲惨なことが二度もくり返され  
てしまい、僕は亡くなった人の分もせいじ、はい生きなければ  
いけないと思ひ、それに原爆が落とされた国は  
世界でも日本しかないのので、外国の人にもこの事を知ってもら  
い、もともと世界で核兵器をなくしていく運動を  
していき、ほしいと思ひました。授業の後に音楽の授業  
があり、その時に音楽の先生が「核兵器なんかを使っても  
たれも幸せになんかなれない」と言っていて、本当にその通り  
だと思ひました。今回は特別授業をしてくださり  
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ、

このたびは、原爆のひさんごを、依えに、おがもさ、若松  
小学校まで、きてくださって、ありがとうございました。

太陽の表面温度が約6000度に対して、原爆は  
約7000度という温度に、燃然しました。そして、原爆  
のひさをしらせました。あと、原爆を落とすけい  
かくを立てていたとは、思ってもいませんでした。

そして、原爆を落とす、条件があったこと、とてもおどろ  
きました。1個目は、直径5kmあること、2個目は、平野で  
あること、3個目は、空襲がなからる地域であることなど  
が分かりました。このたびは、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

原子爆弾の事について原爆先生が教えてくれて、色々分かりました。例えば、ラジオゾンデをパラシュートにぶらさげてどうかした。それで原子爆弾もパラシュートにぶらさげて落とすと思われて誤解をしたことや、原子爆弾が落ちたあとは人はいなく、黒いかげだけや骨だけが残っていたことを聞いて、おどろきました。広島市の人口は、35万人で被爆者数は24万人で死者数は14万人で死亡率は40%。5人に2人亡くなっていると聞いて多くの方が亡くなったんだなと思いました。あと、原爆しょうの病気でも多くの方が亡くなってとても悲しいなと思いました。地上から600mの所で3000°Cの熱さが人にあたると屋外の人達は一瞬にしてなくなってしまうことは、ものすごく熱かたんだなと思いました。先生のお父さんの話を聞いていてすごくこわかったんだなと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/2

先生の話を聞いて事のじゅう大さかどわかった。こんなにもたくさんの人達かいてくたふてきた事かゞ云わてきた。7000℃という太陽の表面温度よりも高いと知るととてもおどろいた。戦争の時代に生きていた人々は、とてもつらく、痛い思いをしたのだと思った。ひろいかゞはかゞれ。ほねまで見えるじょうきょうか想像してもしきれなかつた。また、傷口からうみやうい足が生きている人の足からでてくるのは考えただけで痛みを感じた。ほうたゝりが足にく、ついてはかゞれなかつたものをはかゞすのもすごくつらいだろうなと思った。このことから、今、あたりまえのようにでてくる食事、お風呂などはその時代にとっては、とても困難なものだと思ひ、今の家庭にありがたみをもった。一つ一つのことにはありがたみをもつことを大切にした。い。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、  
とても心にひびきました。

とくに心にひびいたところは、太陽よりも温度  
が高く太陽より1000℃高くとてもびっくりしました。  
リトルボーイの原爆は、時速300kmで落ちる  
ことかわかってとてもはやくということがわかってよか  
た。B29爆撃機のエノラゲイは、運ぶ  
人のお母さんの名前だということがわかって  
よかった。

1候補になった都市・広島や小倉長崎に落ちる  
ということがわがるととてもこわいです。

広島の人口は35万人なのに、死者は14万人、  
死亡率は40%とても高くてびっくりし、  
とても悲しいです。

これからは絶対に戦争をしないということも  
後の人に伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原子爆だんのおさんさ が池田先生のお父さんの実体験で語られて、原子爆だん は本当に二度と使っては行けない物だと思いました。原子爆だん が爆発したときの被害は写真などで見ましたが、実に体験した人ほどに分かっていないので、たくさん学んで少しでも理解を深めたいと思いました。僕は池田先生の話を聞いていて一番おどろいたのは、原子爆だんの中心の温度が100万℃、表面温度が7000℃ということでした。僕はこの話を聞けて本当に良かったと思いました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

昔京都にしんせきがいました。原爆が落ちなくて良かったです。しかし、広島や長崎に、原爆が投下された事はとても大きな事でした。中心が100万とだとう事をはじめてしました。また、原子爆弾が昔で作れるという国は、進んだぎじゅつがあるのに、戦争に使ってしまうなんて、もったいない国だなと思いました。とくに、原爆の投下の話しに、興味をもちました。僕のひいおばあさんは、東京で11才の時母がかぜをひいている時、空から、小さい弾がたくさん、投下されてきて、死んでしまったと聞きました。それと、B29(せんかく爆げき機)の日速を、500kmだと聞いた事があります。300kmか500kmどちらでしょうか。今は若松小に来てくださり、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

とうじのひ害じょうきょうやどこか、原子爆たんが運はれ  
ていたのか、中心部では何度たったのかをどくおしくていね  
い説明してもいい原爆のことをも、と多く知れたと思いま  
す。原爆先生のお父様が実際に原爆を体験された  
ときのお話では川は焼けこけて人の遺体でうめつくさ  
れ、道や建物があたところもかれきが広がっている広  
島の様子が頭にうかびました。原爆が落されたとき  
の音は死ぬまでき、とあのさみこいを景色とともに覚えている  
ことでしょう。私が一番心に残ったことは、原爆先生とお  
父様が広島に行かれたとき原爆資料館で人形を見  
たときにお父様が「きれいすぎる。」とボソッと言っていた言葉  
です。実際に体験したことたが、こええること言葉たと思  
いました。現実でおきたことはやはり資料で表すこと  
ができないとあいたため感じました。私もまた原爆のよう  
なことが二度とおきないことを願っています。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

今日の池田さんのお話を聞いてあらためて戦争のおそろしさ、ひさんさを  
知れました。池田義三さんは兵隊としての仕事をする時に死体を  
回収して、さらに焼くという作業をやっていたと聞いた時、私だったら  
とてもやっていけないと思ってその場からにはげ出していたと思います。  
兵隊だからその作業をやっているんだと思います。

被爆した人々がその中に遺体となっておかれているのは、今では考  
えられない事が、約70年前には実際に起っていたと思うと胸が  
痛みます。原爆投下で町が熱風や放射線につままれて一しゅ  
んで人が亡くなったり、家がなくなったりして、当時の人々はとてつう思い  
で毎日毎日を生きてきたのだらうと思います。今、社会で戦争の勉強  
をやり終えたが、そこでは学んでいないことを、2時間にかたまって  
話してくれた話を忘れません。これからの日本のあり方について、私  
達が日本を守らなくてはなりません。今、こうして学校へ行って勉強でき  
る事、友達を遊ぶことは、あたり前ではないと思います。世界の中で  
は、学校に行けない人などはいらると思います。私達は友達と毎日の  
ように会って笑い合い協力できる事は、とても幸せだと思います。  
二度と人々が苦しむような戦争は絶対にやってはならないと今日  
のお話で心に強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今日の池田先生の原爆のお話しで、ほくかー一番心に残ったことは、はだしのケツというマンガでリトルホーイ(3.12m 約4セ)にパラシュートがっけりかいていゝとマンガでは書いてあつた。けど、ほんとうはリトルホーイではなくエノルケにパラシュートあつたというのが一番心に残りました。とくに、義三政はワオで兵隊になりどくなに苦しいことやつらいことがあつても、あきらめずくじです。もういやだということにかまらずな気持ちがほくのたねにさすりました。義三政が戦争していた時は水もなく家の火を消すのに多くの時間をあつたことは今ではありえないことです。義三の場所に自分が立っていたら自分はどつないかのたつと想像しながら池田先生の話しを聞いていました。

もし自分のおじいちゃんかその場でなくなつていたら自分がいらないと思つたおじいちゃんがあつたなりとてき苦しいです。今自分が生きてゐることが奇跡なんだなと思つた。最後のビデオを見て戦争の苦しさを知りました。最後、義三政が涙を流してゐる姿が心に残りました。お話しを聞かしていただきあつたどうもありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、特別授業を受講して原爆のおそろしさ・平和の大切さについて知ることができました。私は、二年生のときに原爆ドーム・資料館に行きました。原爆先生の話を聞いて、原爆ドーム・資料館に行ったことを思い出しました。言葉一つが心に打たれました。最後に見たビデオで、実際に経験した人にしか分からない原爆のおそろしさがあると思いました。私は、ビデオを見て今の自分はどれだけ幸せなのかがよく分かりました。かくへい器のない平和な世の中にしたいと強く思いました。私が一番心に残った話は、広島県産業しれい館の、外にすわっていた人のことです。すわっていた人は、原爆で一っしょんにしてなくなってしまいすわっていたところには黒いあとがあったそうです。私は、この話を聞いて本当に原爆のおそろしさについてよく知ることができました。今回の特別授業で、原爆のことについてくわしく知ることができ、とても良い経験になりました。本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

土也田さんがお話をすると私はおもしろ  
いと思っていました。

でも土也田さんのお話は、ものすごく聞きやすく  
豆頁の中でさげんができて、すごくよかったです。  
です。

原爆「リトルボーイ」「小さい少年」

と書き名前を知りながら、3.11の地震は、  
約47の「リトルボーイ」は、多くは完  
まで「小さい」とは、思いません。

土也田さんのお父さんは、とても優  
れな人だと思えます。

お父さんがお父さんとして、とても優  
れな人だと思えます。

お父さんがお父さんとして、とても優  
れな人だと思えます。

お父さんがお父さんとして、とても優  
れな人だと思えます。

お父さんがお父さんとして、とても優  
れな人だと思えます。

お父さんがお父さんとして、とても優  
れな人だと思えます。

お父さんがお父さんとして、とても優  
れな人だと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原火暴先生のおかげで原火暴の時の様子が欠  
次と、うかんできました。原火暴はこの世界では  
っかっではならない兵機とわかりました。原火暴  
先生が言舌てくれた原子火暴弓単投下都市の条件  
が候補になった都市のことを孝文んていただ  
いてありがとうございます。そしてほかのことも  
原火暴投下目標地やほうげまはが熱泉の  
話をしてもらってどんどん昔の日本のことがいたくなっ  
てきました。そして、池田義三さんに原火暴が落ちて  
町の風景も想像するだけでドキドキしてしまふほど  
の原火暴だとわかりました。池田義三さんの糸聖  
馬気(原火暴)のことを言舌てくれて心に残る特  
別授業でした。また原子火暴弓単のことを本  
で言周べたりしてもっともっと原子火暴弓単  
が空龍のことなどを言周べて昔の日本の  
ことをしりつくしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

とても、社会の授業で習ったことと、先生の話を聞いて  
原爆のつらさが思い知らされました。特に先生のお父さんの  
話では、兵隊の仕事でトラックに乗っているときに、色々な人から、  
「助けて、助けて、助けて」という お願いをあげている中での、  
符合人上げて助けようとしている姿を想像していると、とても  
せつなく思いました。それから助けようとしても、手のひらがやがれ  
落ちてしまう。そのような話を聞いてとても苦しみがあった  
気がしました。原爆が落ちたのを示す、赤い球体は、太陽  
よりも熱い中、先生のお父さんや、人は熱いせんに  
苦しみそんな中でも、なんとか生かす人々を助けることができ、  
無きがたりは、とてもすごいと思った。真空地帯の話では、  
まわりの空気が、おせんさんたり、空気が集まったりなどと  
とても見ごろしい状態の中、人を助けるなど、自分では、  
絶対にできないけれど、先生のお父さんは、見事たえぬき  
すごいと思った。この話を通してげんぱくの被害者の悲しみや  
真空地帯、熱せんの苦しみが、実際に社会で聞く、  
原爆の話よりとても、せつなく苦しいできごとだと  
分かった。もう一度と、このような被害をあたえてほくないと  
いうことが改め、感じた。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

8月6日のときにドラム缶が大量に積まわっていたから、  
 手さき拍子にけん爆心命を落としたかたというところが一番心に残した。理由は、爆心地帯、50mほどにいた人は、いっしょに死んで、かげしか残るのだから。爆心地帯から、1km、2kmほどはなれていて、とてつもなく熱い熱線が全身にかけるともあつた命を落としてしまったかたが、おどろいたことがありました。地上から、600mほどはなれているときのけん爆だんの温度が100万だということ。太陽でも表面温度は6000℃と、高いので、けん爆だんはその温度をはるかに上回る、100万℃だということにおどろきました。また、地上のときの温度も3000℃と、太陽にちかい温度なので、そこにもおどろきました。もてつのおどろいたことは、広島に投下された、原爆「トルボーン」をのせていた、爆げき機 エフラゲイの、エフラゲイという言葉は、機長の妻の名前だということにおどろきました。なぜ機長の妻の名前を爆げき機の名前にしたのかを知りたいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

だんだんと寒くなってきましたがお元気ですか。ぼくはまだ半そで短パンでもう少しいけるくらい元気です。この間、先生のお話を聞いて心に残ったのは先生の父、池田義三さんからのメッセージの義三さんの泣いていたシーンでした。理由は被爆者達を助けようとしたけどなかなか助けられなくてとんどん手の皮がはがれていくというワケでした。悲小参な体験したところがずくかあいそうだった。義三さんが原爆ドームに行き、見た人形の前で「きれすぎる」とつぶやいたのは、悲小参なところを見た、義三さん以外の戦友達だから分かったのだらうと思う。この話で原爆という怖い物というのがとても良く分かりました。大人になってもこの事は忘れられない体験でした。本当に来てくれて感謝します。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のおそろしさをくろくが云たお話を聞きました。今がどなただけへいお話をあらためて思いました。自分がもしその時にその場にいたらどうなっていたのだろうか。そうそうしながら地田先生のお話を聞いていました。今自分が生きていることが本当にきせきなんだなと思いました。地田先生のお父さんがたいけんした。お話を聞いていると胸がぎゅーとあうくなりとても心にのこりました。本当にあんなとお話をあつたなんでもおどろきがかくせません。7000と聞いてすごくおどろきました。被害者の方の話を聞いて本当にくろくし思いをしたんだなとあらためて思いました。最後のせいぞろを見て心にのこりました。お話を聞かしていただきありがとうございます。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

90分間で、いろいろなことを、おしえて、くれて、ありがとうございました。最初は、あまり、そうぞうは、できませんでした。けれども、だんだんそうぞうが、できました。広島に、大きなひかりが、あると、わかりました。広島県産業奨励館の、あたなどが、焼た、と言うのを、おしえてくれました。14万人の、いのちを、うばった。5人ちゅうの、2人のいのちをうばった。と言うのを、おしえてくれました。最後の、ヒデオを、見て、こんなに、変化だったのが、伝って、なきそうになりました。ほんとうに、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことは、教科書やニュースなどでしか知らなかったけれど、この話を聞いて、毛収が苦しくなったりしました。

原子爆弾投下は、いきなりなやり方で投下しているんだと思、ていたけれど、条件があり、そこから候補になった都市から、いぼりこんでいくと知、ておどろいた。爆弾投下のおそれがあった、横浜、新潟、京都の中で一番強く投下の条件に合、てい、るとおそれたのが京都だったのがまたおどろいた。でも、昔からある耳やこと言う理由などで取り消しなり、①広島、②小倉、③長崎とゆう候補になった。3都市が原子爆弾が投下され、投下された都市の人々たちは、と、いつ来るか分からない、爆弾におび、えていたのがも知らないと思、いました。その爆弾におそれ、焼、けにげた人たちの姿を聞いたとき、想像などできないくらいおそろしいと思、うだけではなく、その人々を助けられない、救、うことができないことがも、と、苦痛で、おそろしいと思、いました。

私はもう二度と戦争がこないでほしいと思、うし戦争と、言う言葉がなくな、ってほしいと思、います。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆がどれほどひさんなことを知れた。特に原子爆弾投下の条件や候補になった都市など社会のじゅ業だけでは知れないことも知れて勉強になった。爆撃機の名前を機長がお母さんの名前にしたという話を聞いたとき、どうしてお母さんの名前にしたのか疑問に思った。本の内容では、体に火傷を負った人達が助けを言ってくるところが一番心に残った。実体験をした人の日記がもとになっている分はくかがあってリアルなお話だった。広島市での14万人の死者数と、24万人の被爆者数にもおどろいたが、そのうち2万人がい、しゅんで亡くなってしまうことがやはりすごい爆弾なんだなと実感した。始めて、きのこ雲がああいう形になるのかを知れた。ビデオで見た池田義三さんが、原爆資料館に行った後、「きれいすぎる」と言ったのがしょうげきだった。今回のお話を聞いて、戦争が本当にタマなことを改めて思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆のおそろしさがすぐ胸に伝わってきて、涙がこぼれそうになった。この授業を受け、原爆の破壊力のすごさと被爆者の苦しみを痛感した。もし、原爆を自分が体験するとどうなるのかを考えただけで胸が苦しくなる。なぜ日本に原爆を落とそうと考えたのか、そもそもおそろしい「原子爆弾」というものを作ってしまったのかを知りたいです。衝撃波の速さが音よりも速いことを知ったときはびっくりした。最後の五分間の動画では原爆のことについて話してくださったお父さんが体験した、助けたくても助けられないもどかしさやたのまれた仕事の苦しさを聞き、とても胸を打たれました。戦争時代の生活と比べると今私たちの生活が恵まれているということに改めて気づいた。この特別授業で学んだことをユニセフ集会に生かしたいと思います。そして、8月6日、8月9日にはきちんと原子爆弾で命を落とした方へもくとうをしたいです。二度と戦争がおこらないためにこれからも日本は努力を続けていかなければならないと感じました。私も実際に広島と長崎に行って歴史の重みを体験したいです。大切なことを教えてくださり本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日原爆先生の話を聞いて原爆は自分が思っているよりもひどく、こわいものであることを知りました。原爆先生の話を聞く前は原爆なんて放射線がでる少し大きな爆だんだと思っていたけど、原爆先生に太陽より表面が1000℃もあつかったり、しょうげきはかたくさんでたり、すごいしょうかのこったり、水をいっしょたてふっとうさせるぐらいおそろしい力があることを知って、原爆はとてもおそろしく、もう戦争なんかぜったいにおこしてはいけないうらためて実感しました。原爆先生のお父さんの話を聞いて、原爆から生きのびても、死んでいった人たちのことやこういうふう、戦時中のふゆかいな出来事は忘れられず、うれしいだけではないことも知りました。ぼくも原爆先生のように、話を聞く前のぼくのような人に戦争や原爆のこおさを伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は、多くの人の命をうばう、とても悲しいものだ  
と知った。広島と長崎に投下されたけれどもしその  
時に自分達がいって、友達や家族が死んでしま  
うと思うと、とてもこわくなる。この原爆の熱さは、  
外側でも7000℃あって、太陽の表面よりも熱く、  
地面で3000℃ありいっしょで人が消えてしまい黒い  
かげだけが残るのはとてもこわいと思う。この原爆で、  
広島市人口の40%が死んでしまいその人たちは、皮ふ  
がとれて、肉が見えるのは、想像しただけで  
もとてもこわくて、おそろしい。建物が全てこわれ  
て、はいい色になっているのは、熱でやけてしまった。  
コンクリートで作られた、防火用水の桶のほと  
んどが中に人の死体が入っていて、水がこしのところ  
までしかなく蒸発している。原爆はとてもこわい  
ものだとよく分かった。このようなことがもう起こらな  
いでほしい。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原子爆弾が戦争はとしてそひさんである

B29爆撃機幾エラケイの名前はナイトたっさ  
のお母さんの名前だった。原子爆弾投下には  
条件があった。トルコ大さうなうか爆弾の目的地をえ  
らひ広島(長崎小倉)に原子爆弾が落とされた。  
原爆先生の「絵」や軍隊ごん助けたなとかい本当のそ  
の場にいるように感じた。広島に落とされた  
原爆はリトルボーイとい、重さ4tの長さか3.12mの  
原爆だ。リトルボーイがパラシュートでうてきたように  
みえるのは、うそびラジオバンクといかせの強さを  
表すものかふてきていたから。原爆は太陽より  
あつく、100万℃にあつく、衝撃の速さは毎秒446m  
で音速より速い、広島の人ごは35万人で、被爆者は数  
か、24万人で死者数か、14万人で、死亡率は  
40%だった

まごにみたとうかは義三さんかとしてそきく、悲しい  
わけかててもあからた。戦争は二度とくたかない



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

広島に投下された原爆 リトルボーイは、相生橋におとされて、リトルボーイは、上空9632m 時速300mのスピードで投下され地上600mの高さで爆発したことがおどろきました。そのリトルボーイは、直径200mという大きさの球体で中心温度100万℃、表面温度7000℃というあつさの物がふってきたらと思うととてもこわくなりました。その原爆一つで町一つなくなりその原爆一つですごく多勢の人々がーしゃんにしてなくなりました。かろうじて生き残った人々も体じゅう真黒こげで苦しんだ人がいることがすごく心に残りました。そして今もお、原爆しょうで苦しんでいる人がいるということにとってもおどろいては、私は原爆を甘くみすぎたと思ってとても深く反省しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆は、とても悲惨なものだと改めて思うようになりました。被爆者の気持ちや、苦しんでいた兵隊さんの気持ちを少しでもわかってあげたかったです、きっと想像以上に苦しかったと思います。原爆の熱さが太陽よりも1000℃熱いなんて信じられません。原爆資料館での池田さんの父がつぶやいた「きれいすぎる」というセリフが大変心に残りました。どうしてその言葉を口にしたのか、どのような思いで口にしたのかを深く考えられるような授業でした。私もいつか原爆資料館や原爆ドームにいったら、もと原爆のことについて知ってみたいです。「戦争は二度とくり返さない。」その言葉の本当の意味がだんだんわかってくるようになりました。先生が口にした言葉の一つ一つに思いが込められていて、それが心をつきさすようにゆくりと伝わってきました。今の自分にできること、これからどうしていけばいいかなどを考えたいです。争いのない平和な未来をつくらせていきたいです。先生の授業を受けて、自分の中でなにかが変わったような気がします。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

社会のときに習ったことはあまり心に残らなくて、少しむすみ  
 しかたけど今日の話を聞くと大変だ。とりこわがたり、悲しか  
 たこと心に残っている。それに池田先生のお父さんは  
 初めてのことだと気づくと最後まであきらめずにがんば  
 っていてびっくりだった。具体的におどろいたことは約2万人が  
 いし、しゃんてなぐたったことであら。しかしその中でも命たうはわかれずに  
 生きていられたことはうれしくてあまりながた。でも初めて習った  
 こともいっけいあって勉強になった。最後に見た映死うでも池田先  
 生のお父さんがつないている姿もがんばっていたけど全員の命を  
 助けられなくて泣いていると思う。だからこれからどんなできごと  
 あるかわからないけどこれで習ったことを次の世代へつなげて  
 いけたらいいと思うしこれから、何勉強でも覚えたことは忘れ  
 ずに大きな事件があってもみんなと助け合いいい万い万人の命  
 を守れ下らいいと思う。最後にこの2時間、いろいろ話を聞え  
 てくれてありがとうございました。次はほくたかたかえはるとき  
 だと思うので今度次はあきらめずにがんばりたいと思っ  
 ています。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

とても悲しい出来事だったことを、この授業で  
初めて思うことができたので良かったです。  
飛行機が飛んでいる音や、爆撃が落ちたときの  
音を、言葉ではよく音として表現していたところか、  
とても分かりやすかったです。リトルボーイが爆発  
した時の温度が太陽の表面温度より高いこと  
を知り、とても勉強になりました。ぼくは、死者が14万人  
だということを知り、なぜアメリカが、こんなひどい  
ことをしたんだ、と思いました。「手をひらこうとすると、  
ひんがひんがおろ、骨が見えてしまう。」と言った時、ぼく  
はもう想像するだけでゾワッとなってしまう  
ました。だから、もうこんなことは二度としてほいして  
ないことだと思いました。姉がたみおれてい  
るときに、弟が兵隊さん呼びにいって、ことが  
すごいなと思ったし、姉も、包帯をひかるときに、  
泣かされたことがすごいと思った。自分だったら、泣い  
てるなと思った。とても勉強になりました。  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は一度「原爆」という言葉を矢張り、「原爆ドーム」や「原爆資料館」に行きました。私は、原爆資料館にかざられていた絵(生存者が描いた絵)を見ました。きのこ雲や人が黒くなっている絵などさまざまな絵を見ました。幼かた私は「原爆が落とされた時怖かたんだらうな…」としか思いませんでした。しかし、12月2日に原爆先生から、落される前の状態・落とされた時の状態・原子爆だんのいカのことなどを聞き私の心は「原爆のことを思い出すだけで泣いてしまうくらい悲惨で、口で表せきれないくらい怖かたんだらう。」という思い一色になりました。私は原爆を体験したことがなく、被爆者はどのような気持ちになつたのかは分かりません。だからこそ、「平和」が続くために原爆先生は特別授業をしているんだ…と話を聞いていて思っていました。おに話を聞いているうちに、「7000Cの少年」や「原子爆だんの歴史」という本が読みたくなってくるくらい、体が舌に入っていました。今日の体験を生か、「平和」が続くよう努力していきたいと思います。貴重な体験をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/2

私が心に残ったことは、被爆者に「兵隊さん、助けて」と声をかけられる部分です。理由は、助けようとした時に、皮ふがはかれ落ちてしまったりしたからです。米軍は原爆を落とす候補となった都市の中に小倉や京都などが入っていることや広島・長崎に投下するための条件を知って、原爆の悲惨さが身にしみて感じました。漫画には、原爆がパラシュートで落とされたと記してあると聞いたとき、原爆投下の奥深さは果てしない未来へと伝承され、二度と原爆によって多くの人か亡くならないでほしいと思いました。現在は、原爆ドームという名前で世界遺産に登録されているが、原爆投下前の広島県産業奨励館は戻って来ないと思うと心苦しい気持ちになりました。池田義三さんは実体験したすべてを世の中に広めていることで私は少しずつ原爆の実体験者の感情を読みとれるようになりたいです。そして、実際に広島原爆資料館に行きたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日はありがとうございました。とても  
 勉強になりました。原爆先生のお話、とてもおもしろ  
 かったです。原爆先生のことをあまりし  
 らなかったの、昔はこんなことがあつた  
 と、たんだなど、原爆先生をくつた人はこんな  
 ことになつてしまうのか、など、が、分  
 かりました。ほかにも、こう、ほ、京都、新潟、横  
 浜、など、もあつたんだ、など、思ひました。原  
 爆先生のお父さんは、このよ、な、体、験、を  
 して、いた、な、ん、て、ほ、く、か、い、た、ら、生、き、て、い、な、か  
 た、か、も、し、れ、な、い、ら、い、か、く、な、の、か、と、こ  
 も、伝、わ、り、ま、す、た、が、こ、こ、原、爆、は、ど、う  
 して、戦争、など、を、し、て、い、く、人、間、が、助、か  
 合、つ、て、生、き、て、い、く、こ、と、が、大、切、な、と、今日  
 の、原、爆、先生、の、授、業、が、分、か、り、ま、し  
 た。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

まうの原爆先生の特別授業を受けて心に残った

ことは原爆は爆心地からはなれているところの人もやけて死んでしまうということがおどろいた。

あと原爆をおとしたむつぎの人が帰るとちゅうに原爆が落ちたところを写真でとっているのかとて

もむかついた。写真をとっているときにそこには

たくさんの人が死んでいるのに自分は空から

その原爆を落としてかえりに写真をとって

かえるなんてしてもおかしいと思いました。

あとは爆者のかたをトラックにのせようとして、

かあかどあてしまったといっていたのか

すこしく心にのつています。もしも自分がそう

なつてしまったらと考えるとぞつとします。

しょういこのあつたあつちをあつたから

ためにも未来の人にむもつげんはくの

ことをつたえていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12 / 2

ぼくは社会で原爆の苦しさを学びましたので、おそろしさや、かなしさはしていましたが、原爆先生の特別授業を受けて、被害の大きさにとまどいました。

ぼくはしょうじきって原爆はうしておとされたなどは分かりませんでした。今日すべてが分かったような気がします。原爆先生の父は、へいたいさんでした。その義三でその時の実さの話をしてくれました。

心にのこったことは、久間ではなくなってきました。ぼくはそうぞうするのもおそろしくて、いびになってきました。あと、落とされた直後約300kmで落ちてきたのは気体は、ある太陽の1000℃も高まあったときいときは、すごく、すごくいんだなあときずきました。地は3000℃と鉄などがとけてしまう2倍なとて、すごく暑いんだなあと思いました。

一つだけびっくりしたことは、今の原爆ドームは、約60年前は、広島県産業奨励館だったと聞いて、すごく歴史があるんだなあと思ってきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/12

今日は、特別授業を受講してくれてありがとうございました。今日の授業で原爆のおそろしさや平和の大切さもよくしる事ができました。

特に心に残っていることは、原子爆弾の温度です。

理由は、表面だけでも7000℃あって太陽よりもあついけれど、中は100万℃あってどのくらいの温度なのか聞いただけでは、わからないけれど100万度はすごくあついことがすごく伝わった。だから、死者数が何十万にも多いことがよくわかるようになったので心に残りました。

今日のことでもっと原爆のことを知れたらいいなと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/2

ぼくが思、たことは原火暴が強すぎるということです。成そうけん  
 まで届くまでの雲、一万度の中心、川を一瞬間で沸、とう  
 させるいか、こんな武器を作、ても火薬のように平和  
 のために使えるとは思いません。原子力発電所のように  
 その力をちがう方向に使、ても、まだ絶対に  
 安全な技術が確立してないので、力を平和のため  
 に使うのは早すぎると思います。また原火暴の出す  
 放射線のせいで目的だ、た人だけでなく地球の  
 自然まで傷つけこまいます。原子力はとても強い  
 エネルギーですが、とても危険だと思っています。  
 原子力を使、て鉄道を走りせよと考えた人もいましたが、  
 事故の時の事を考えてやめました。危ない物質が出  
 れるかもしれないからです。だから原火暴も最悪の結末を  
 考えて、今のうちから絶対に使う、作ることをやめるま  
 きだと思っています。今日のひさんな姿の広島の話聞いて  
 よりい、そう思うようになりました。もう、くりかえさな  
 いために、今日の事をし、かりと覚えて、安心し  
 て暮らせる世界にしていきたいと思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

社会で、まあいい暮らしをしていて、かわいそうだったけど、実際  
 に話を聞いて、ヒックリしました。候補となった「広島」「倉  
 「長崎」の3つの県で、何人かの人がかつて、とてもかわい  
 そうでした。もし、こんな事があつたら、日本はあと平和といふ  
 べきかしました。だからもう、こんな事はもうしないと言つていま  
 今、せんそのせいで、皆がなほと思つて、上空、boomで、  
 はたはつは、やめてほしい。でも原爆ドームは、「コガレ」になて  
 るかたです。そして、広島に投下された「リトルボーイ」がなくな  
 へてほしい。7000tもある「はくばく」をおとしたり。  
 投下するのをやめてほしい。だから、14万人中2万人  
 が「バット」消えていく。そして、死亡率が「40%」もある  
 のに、こんな事をしていった。  
 そして、最後の父の言葉で感動しました。自分が体懐  
 いた話して、どれだけ、おそろしいのかを知って  
 もらうために、話したと思つて、だからもう、  
 こんな事がおきほりまうに「日本が平和」に暮していか  
 たらなと思つました。そして「池田さん」2時間、さちのた  
 話をしてくれてありがとうございます。  
 これからもうかたも話しをしていきます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、戦争の話を聞いて、とても苦しくなりました。  
社会の授業で戦争中の人々の暮らしなどを見ていて、  
人災のように思っていました。ですが原爆先生の話を聞けば  
聞くほど、戦争はおそろしくて怖いものだと分かりました。  
これから戦争を二度としないための未来を作っていくのは  
私たちなので、どんどん次の世代に戦争、原爆のおそろしさ  
を伝えていく番だと実感しました。私たちは今、この時代に  
生きているから、戦争を体験した事はないけれど原爆を受けて  
しまった人々、命をうばわれてしまった人々とても苦しくて辛かったと  
思います。たった一回の原爆で何万人もの人々の命が一瞬  
でうばわれてしま。てその威力がとても怖い。原爆先生のお  
父さんが体験した事話してくれた事は一生忘れません  
すく良い体験になったと思います。これから、ずっと平和な  
暮らしができるように、戦争の怖さ、おそろしさを伝えてい  
きたいです。今日は、ありがとうございました。すごく勉強  
になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、歴史の勉強をしながら、原爆には、悲しい事  
だ<sup>な</sup>、<sup>と</sup>しか思<sup>っ</sup>てい<sup>ま</sup>せ<sup>ん</sup>で<sup>し</sup>た。しかし、原爆先生  
の特別授業を受け、知らない事がたくさん知  
る事ができました。特に心に残ったことは、義  
三さんのこと。義三さんは17才の時に陸軍に入  
り、1954年の8月6日から8月15日まで、広島県  
内で、死せしめてしま<sup>い</sup>、人々を一人一人担いで  
集積場に運んだ<sup>り</sup>、火災現場であ<sup>っ</sup>た千  
田町の消火活動にあ<sup>っ</sup>たり、たくさんす  
る事があ<sup>っ</sup>りました。しかしそのことを17才であ<sup>っ</sup>るべ<sup>い</sup>と  
や<sup>り</sup>とけ<sup>て</sup>す<sup>じ</sup>いと思<sup>っ</sup>ました。そして、その他にも、たくさ  
んのことを教えて下さ<sup>い</sup>、と<sup>も</sup>勉<sup>強</sup>にな<sup>り</sup>まし  
た。そしてこの話を聞き、原爆は想像以上に  
こわ<sup>い</sup>。そして、こんなことは二度とおこして  
は<sup>い</sup>け<sup>な</sup>い。そう思<sup>っ</sup>ました。そして、また原  
爆しょうで苦しむ人がいることを知<sup>り</sup>まし  
た。そして、私たちが少しでも協力したり、  
できることは何でもや<sup>っ</sup>てい<sup>き</sup>たいと思<sup>っ</sup>い、これか  
ら、この平和な暮らしが続いてい<sup>っ</sup>てほ<sup>し</sup>です。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業を受けて、原爆によって、こんなに多くの方がせなたり、苦しんだりして、今の平和な時代になった事が分かりました。私が心に残っているのは、原爆先生のお父さんが、実際に原爆を体験した話です。多くの方が助けを求め、本当に生きる事だけでも大変だった事が、すごく伝わってきました。たくさんの方が焼け、苦しんでいる。そんな話を聞いて、こんな事は、一生おきてほしくないと思いました。他にも原爆について、たくさんを知りました。特に、広島に投下された、リトルボーイの話では原爆は、起こすはいけないという思いが伝わってくる話でした。原爆ドームの話では、今でも残って原爆の事を伝えてくれる大切な物と分かりました。そして、こんなにも、大変な、原爆投下を経験した人は、本当に大変で、すごいなと思いました。もうこんな事が起こらないよう、この平和な時代を守っていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田義三さんのお話を聞いて、原爆の本当のおそろしさや、当時の広島的光景がよく分かりました。原爆の投下都市に広島と長崎がなぜ選ばれたのが、投下の仕方など、色々知らなかったことも多くありました。原爆の本当の名前や、投下した爆撃機の名前についてはあまり聞く機会がなかったと思うので、教えてくださってありがとうございます。私は今まで、原爆はもっと力が弱いものだと思っていました。しかし、本当は太陽の表面温度より熱く、人口は熱線と衝撃波、さらには放射線まで出すとてもおそろしいものだったのですね。また、広島と同様に原爆を投下された長崎の人達も本当に気のどくに思います。こんなにおそろしいものを二度と使わないように私達が気をつけていくべきだと、あらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

・90分間の原爆先生の言舌を聞いて、戦争の苦しさがいよいよ分かりました。資料を配られた時、どういう事なのか分からなかったけど、原爆先生の話を聞いたら理解できました。原爆が上から落下してくる時の、マイクでの表現してる音で、原爆の小布さかより知れました。当時の人たちは、あんな大きな音を何回も聞いたと考えるとよく長く生きれたなと思いました。資料を見ながら聞く時、「リトルボーイ」が9632mから落下したというのがいん像に残りました。9632mから落ちるなんて考えたこともなかったからです。

爆発しても土地下トイレに行きたから目があったというのがいん像に残りました。最後の原爆先生のお父さんの動画をみて、戦争に行つたのに80年も生きてすごいなあと思いました。90分間も話してくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業をうけて、一番最初に思ったことは、先生の言い方です。先生の言葉のしゃべり方は、強く大きい声で言っているところ、か細い小さな声の声を場面によって、つかい分けていました。なので、人々がどれほど苦しいのか分かったつもりです。先生のお父さんが言った「申しすぎる」とは、どういう意味なのか考えました。実体験した人にしかわからない痛々しさなどがたりなくて、「申しすぎる」と言ったのかと私は思います。原爆で人がいっしょにして消えた、黒いかけのしみが残らなかったことや、原爆のおそろしさを、さらに知って、私たちはとても平和な世界で生きているんだと思った。先生のお父さんが元安川に行き、たくさん死体を一つ一つ運ぶことは、どれほどつらいのか私にはわからないけど、先生の話の最後に、17才くらいの女の子をせおい、背中に温かさを感じられることが、先生のお父さんはとてもうれしかったらうと私は思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

1945年8月6日に、広島に落とされた原子爆弾。

この原爆を受けて、今でも病気になるやんでいる人もいることが強く心に受れました。また、「兵隊さん…兵隊さん…、助けて、助けて。」という言葉に聞いて、苦しい思いや痛い思いもあるけれど一番は生きて、という思いが強かったのではないかと思います。

そこにいる私達は、普段ふつうに生きているけれど、生きることのすばらしさをあらためて、知ることができてよかったです。広島に投下された爆弾は7000℃と太陽の表面温度の6000℃よりも1000℃も高いものなので、被爆者の人は、いままでになかったことなので、とてもこわくて、びくびくしたとことでした。もうこのような、とてもおそろしい原子爆弾を投下してほしくないし、また、戦争も少なくなつて、平和な世の中が今よりも増えたらいいです。このことは、一生忘れられないことだし、また、知らない人にも伝えて、いかなければいけないことだと思います。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私が今回の授業で最も心に残ったのは、原爆先生の父が広島旅行の際に言った人形を見ての「綺麗すぎる」という言葉でした。私はこの言葉を耳にして教科書や絵で教えられていることは、一部の表面的なことにすぎず、戦時中の人々からしたら、「やさしいもの」ということに気づかされました。「生やさしい」言葉、絵を知、ただけで私は心がふるえます。だから、今から70年前、広島など日本中で起こった悲かな出来事を想像することは私にはとてもですが、恐ろし、哀しみに負けてしまいます。原爆先生のように実体験をした方々の話を子供たちに継いでいくことはとても素晴らしいことだと思います。悲かなことがあったという変わらない歴史の事実から逃げずに一生心に残しておこうと私は思います。原爆先生のような平和の源動力のある叔に私もなりたいです。今の世界の中に、広島のような悲かながあり人間も人間ではない姿になってしまうことがあったことを今回の授業で学びました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

今日、池田先生から90分ほど話を聞いてとてもびっくりしました。理由は原爆が自分が思っている以上におそろしく、考えられなほど怖いことだと知ったからです。

空から落ちてくる原爆は100万℃、地面は3000℃という話の所が、いかに(ばん)こわいと思いました。

自分がもしその場に行ったら...と考えるだけでもなにより、いとおそろしいことだと思っています。

今でもそういう経験してても生きている人たちにとって一生心に残る物だと思っています。

池田先生が話をきいても、と興味をわいたけれどこの勉強ならうには強い心かまえが必要だと思っるので頭をせりりしてからならいたいです。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/12

今ではこんなに平和な日本に、広島に、長崎に、原爆が落ちた。何で今ではとても信じられません。そして原爆が太陽の温度6000℃よりも上の7000℃として、中心は100万℃という事は初めて知りました。さらに600mもの上から落ちてきたと思うととても「ゾッ」とします。

そして、今では「原爆ドーム」と言われている建物は昔、「広島県産業奨励館」という名だったという事を知りました。他にも「広島県産業奨励館」に8月6日真上から「ねっせん」、「しょうげきは」が来て、やねは、焼け、ほね組だけになり、中に居た人は、消え、骨や灰だけになり、そして、「原爆ドーム」になったという事を聞き、ビックリしました。原爆は人を消し、骨も残らず灰になると、その話を聞き、私は信じられなく、いや、信じたくないほど「おそろしい物でした。今日話を聞き、戦争はせたいにやっつはなすな物だ」と思います。今からも、これからも。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

原爆先生の特別授業を受講して私は原爆とはとて  
まがんなものなんだと思いました。

爆弾一つで4tもするといふことを始めて知りました。

それにその爆弾約3mもある。自分より大きいものが  
空から落ちてきていっしょくたにばくはつすると思えたら

ひとたまりもありません。そして、その温度、  
直径200m以上になって爆発する、温度は7000°。

太陽の温度が6000°ほどなのにです。太陽は落ちてくる  
ようなものと思つたこゆくてたまりません。

そんなことが二度のまねがります。

私は戦争やそついつ争いのある時代に生まれていなくて  
幸運だと思います。いつ、何が起るかわからない  
毎日もこれから大切に幸せにいきていきたい  
と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

原爆先生の話を90分間聞いて、たくさん学んだ  
ことがありました。特に心に残ったこと、3つを書き  
ます。1つ目は、池田先生のお父さんが実際に  
体験した話をして頂いたことです。その当時を  
知る人は少ないため、その状況などもくわしくは  
知りませんでした。だから、今回池田先生のお父  
さんの話を聞いて、その当時の苦しみ・  
悲しみが伝わってきました。2つ目は、動画を見  
たことです。池田先生のお父さんが涙を  
流しているシーンを見て、原爆のこわさかとても  
伝わってきました。3つ目は、池田先生の話し方  
です。空襲をリアルに再現していたし、読み方  
から、とてもきんちょう感が伝わってきました。

今日学んだことは、しっかり心にとどめて  
おいて、これからの学習に生かしていこうと思っ  
ます。これからの社会を作っていくのは私たち  
なので、原爆のこわさを忘れず、より平和な社会  
を築いていきたいです。今日は本当に、ありがとう  
ございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

私は、原爆が広島と長崎に落とされたくらいのことしか知らなくて、今回、たくさんのことがきけてとてもよかったです。一番いじょうに残ったことがなせ、たくさんの原爆投下候補の中から広島と長崎に投下されたのが、その理由が分かったことです。

でも、広島、長崎、この2ヶ所に原爆が落とされたことによって、たくさんの方が被爆したこと、そして亡くなったこと、このことは絶対にわすれてはならない、日本人として覚えておかなければならないことだと思っています。

そして、今も原爆のせいで放射線の光をあびて、原爆病にくるしんでいる人がいることも覚えておかなければいけないことだと思っています。

今、実際に原爆を体験した方はだいぶ少なくなってきました。だからこそ、しっかり原爆のことを次の世代の人にも伝えていかなければいけないと思っています。私は、原爆をむいくわしく知っているわけではないですが、知らない人達にも少し伝えていけたらいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

けんぱくについてくれたとくに  
ころほにえらばれた小倉というの  
じゅんぱく。

けんぱくのおんど、7000℃ という  
のがたいようよりあついとりのものを  
あじわてしりました

きのこくもまじらやてできるのがまわかい  
ました。

このじゅんぱくをじゅんぱくしてけんぱくについて  
とてもしり、とてまきけんぱくということもしり  
ました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/2

そうぞうとぜんぜんちがってとてもびっくりした。

ついで70年くらいまえにこんなことがあったなんてしんじう出来ない。

とても面白い。

いりよくかゝとてもつよくてなんで"そんなことになら、たのかかゝとてもふしぎ

人間のすかいたをしてない人なんぞとらんらできない。

あしあのかなにもない、とこが3'ここまで

こられたのかゝすこゝとあまう。

そのときひばくしてけがもあつたれにまたすけりあなからた人のことをかゝんかゝるととても面白いぞう。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

12/2

ぼくは、なぜ日本だけにおこされたのか、なぜ広島なのか、  
しれてとしても、おこしたまやかないことなどの体験のこと  
をきけてよかったです。

この体験で、おからの考えをかえておかしさを勉強して  
います。父さんの実際の話しをきけてよかったです。

父さんのじいじの話をきいてとても感重かしま  
した。ぼくがもしその体験をしていたらできなかったことだ  
と思うと父さんはおこしい人になって思います。

もう原爆が落とされなほつきたいと思いました。

原爆チームの本体がどしどしなかつたのでおこいもえしまった  
なあって思いました。

7000°ときいてぼくは、じり、じりしました。太陽よりあついと  
して原爆チームのちかくたい人なとどわたくしにくしいのか  
と思っていたけど、くしみもなくとけてしまつたときいて  
感重かしました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今日原子爆弾のことを学んで、とても面白いと思いました。ほんの少しで人がきえてしまうなんて考えたことはありませんでした。有名な本はだしのケムでも少しは、知っていましたが実際に話を聞いてあらためて面白いと感じました。

ぼくはつした時の表面よりいよいよ7000ccで地面にいったときに3000ccときいた時はせっぽうしかありませんでした。

エノラ・ゲイという名前が母のなまじうだし知った時は、とてもおどろきました。

こんなおそろしいことは二度とないようにしてこれから平和な世界になることをおがています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

- 資料や話から、原子はくたんによってひびくた人のひさんなことか伝わってきたとしても心を打たれました。
- お話を聞きながら、とてもこわくなって、原子はくたんに対する気持が<sup>おど</sup>変りました。二度とこんなことをしてはいけないなと感じました。
- 原子はくたんによったひ害なひかくわしく知れて、とても貴重な体験でした。
- 原子はくたんは太陽か近くにあるのと同じ、この表現を聞いて、このぐらいの熱なのかか少し分かり、ふるえるほどのこわさを感じました。
- 今でも原子はくたんによる病気に苦しんでいる人かいて、何十年もひ害か続くことを知り、原子はくたんのおそろしさを感じました。
- これからの未来の世界で、原子はくたんなどのかく兵器を二度と使ってはいけないということを歴史から学び、それを今生きこむ私たちのような若い世代か未来へ伝えていこうと強く思いました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

とても原子爆弾のことをわかってよかったです。原子爆弾でいろいろな人がいるということなどとてもいいことなんだなと思いました。教科書では学べないことを学べたのでよかったです。これからはみなさいわくなことがおきない世界を作りたいです。今日は、みなきちょうな<sup>経験</sup>を体験させていたたきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/2

私は、原爆がどれほどひさんな物なのかを  
知りました。私のひい祖母は80後羊なの  
ですが、私と同じくらいのころに戦争が  
いまだにやっていたことを考えると、以外  
と最近までやっていたのだなあと思っ  
ました。5人に2人が亡くなると  
とお聞きし、とても悲しくなり  
ました。クラスメンバーは39人約40人  
よく考えるとクラスで16人ほど亡くな  
ってしまうのでとてもこわいなと思っ  
ました。2万人の人は、なんか光、たと  
思、た しゅんかん死んでしま、た。その言葉  
だけで、原子爆弾のいかに分かります。  
先生のお父さんはとても優しい思いをした  
と思います。最後の方の女性からの手紙  
へのお返事には、たいへんバエうたれまし  
た。ほきておられたうれしたと弟さんの死と  
いう悲しみに。

先日は90分も大切な時間をありがとうございました



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

- ・社会の授業で原爆のことを少し学んだが、実際の話を聞いて、とても、つらく感じた。
- ・投下都市の条件があったことを知らなかった。
- ・被爆者の、うでが取れる、液体が流れるというのが、想像するだけで、涙がでてしまった。
- ・私は、実際に体験をしてはいないけれど、今回学んで、原爆の恐ろしさを知った。
- ・原爆を落とす場所を、天候で変えたというのに、びっくりした。
- ・原爆のことを、少し、姉にも教えてもらいましたが、その中に、「アメリカが原爆を落としたのは、原爆のいかに調べるため」とも言っていました。
- ・なぜ、原爆を落とすのが日本だったのか、言問ってみたい。
- ・原爆の中心部分が、100万度もあり、周りだけでなく、太陽より熱いと知り、その熱さに包まれたら...と思うとゾッとしました。
- ・一瞬で、消えてしまい、かけただけが残った人がいると知り、おどろきと悲しみでいっぱいだった。
- ・今は、観光客でにぎわう広島に、こんなこんな歴史があり、悲しく

なりました。 特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

だから、もう一度とこんなことにならない未来をつくってほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

122

お話ありがとうございました。とても大切な時間を過ごせたと思います。授業でもビデオや話などは聞いたけどここまでくわしくは無かったので良かったです。池田先生のお父さんの貴重な話やビデオなども分かりやすく、資料なども見やすかったです。池田先生の話も聞きとりやすく、メモが、多くかけました。原子爆弾投下都市の条件、死亡率、リトルホーのお話などは特におもしろかったです。図書館には週一のペースでいくので、時間があれば、調べてたいです。他にも戦争の話を、もっと知っておきたいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

ぼくは、話を聞いて原爆のこわさを  
知りました。原爆の事は、ずっと前に  
落とされた物だし、自分には関係無い  
と思っていましたか、これから、ぼくたち  
が二度と落とさないようにしないと  
いけないと思いました。

原爆は二度と落としてはいけない。  
そして戦争もしてはいけないと思うよ  
うになりました。これから原爆をたれ  
も作らないように、原爆のこわさ、  
絶対に落としてはいけない  
ことを伝えていかないといけ  
ないと思いました。

ぼくはこんかいお話を聞けてとても  
勉強になったと思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

原爆についてよくわかった。

爆弾をおとす場所はどこでもいいんじゃない

かと思っていたけど条件があることを初めて

で知りました。

戦争を本当にしてはいけないとあらためて思った。

多くの日本人が亡くなり、原爆のおそろしさを実感した。

爆弾をおとされた後、日本人全員で協力し、今の平和な時代をフくりあげてきたんだなと思った。

平和なのは、あたりまえではなく、昔の人々がこういう経験をしたからだと思います。

昔の人々がフくりあげた平和な日本を私達も守っていかなければならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

原爆先生の授業を学んで、原爆の怖さと恐しさを改めて実感しました。先生のお父さんは九日間という長い日々を苦しんで生きていて、そのとき目にしたものは「つらい」とか「苦しい」とか「悲しい」というものではなく、それ以上の言ひしれないものだったと思います。何をしても逃げられない、目も背けられない。そんな九日間によくたえられたなと私は思います。原爆が落とされたたーしんで多くの命が失われ、多くの生き者がでて尊い命をーしんで失う原爆が私は小布くてたまりません。實際体験したから分かる苦しみがからんぞ、今でもせんめいに思い出させられるんでしょ。ふとしたときに思い出す恐怖。お父さんは辛かったでだろうと思います。私はこの平和な世界に生まれてきました。平和だからこそ過去をかり返り、辛さを知る。この体験ができて良かったです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

原爆先生の話を聞いて、原子爆弾投下都市の条件・候補になった都市・衝撃波の速さ・真空土壌帯などなどのことが、よく分かりました。

はじめて聞いたこともありました。

たとえば、原爆雲や真空土壌帯原爆しょうなどがありました。

そして、原爆先生の話を聞き、広島県にある「原爆ドーム」についてその時あったことをもっと知りたくなりました。

また、原爆先生が言っていた「7000の少年新ヒロシマの物語」をKindle電子書籍も、読んでみたいと思いました。

被爆者数が24万人で、死者数が14万人、死亡率が40%と書いて、おじろきました。

原爆先生のお父さんからの重カ画を見て、なみだが出てきそうになりました。感動しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/2

げんぱくの落しす地点の子定いか、熱の熱さ  
などいおそろしさをなつ子こがで熱。

廣子様だんの名前やおとした飛行機せんたど  
お話をまいてたんせん知らないこに外あかた。

このげんぱくでたんとんの人かにひじんを目に  
合つたことを聞いてしてもかおそつに思えた。

他にまがいへんを思いをして住むを行なつた  
人げんぱくだんて苦しみだんなどしたとんの人

気持か読り取れた。

他にも種子がま波の速さか音より速かつたこ  
とやげんぱく地は直ぐにたつたことなど

けうがきをまことまたくさんあつた。

原爆先生の話をまいてげんぱくのおつた時とそ  
の後の数日間広島にいる人々や兵隊の人

たちかたいか人を目に合つたことをまな

てお二度とこのことかおまなうにたし

ていかたいといけたいとして心の中て

思つた。今日このことをまわつてげんぱ

本当に上つたと思つていふ。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

13/2

今日の授業を受けて、本当に原爆はもう作ってはいけないし、落としてはいけないものだと感じました。原爆を落とされたのは、世界で日本だけだと先生がおっしゃったのを聞いて、そのことを日本から発信して、それがどれだけ多くの被害をおよぼすものかを知ってもらわなければと思いました。広島に原爆が落とされたことは、社会で習いましたが、こんなにくわしく話を聞いたのは初めてでした。本当に貴重なお話しをいただいたと思います。

私が一番心に残っているのは、仕事場が開くのを待っていた人が原爆の熱線によって、影だけになってしまったという写真です。あの影1つ見ただけで、何か背中にゾクッとするのを感じました。1しゃんのうちに2万人の方々が亡くなられたというのは、想像もできないほど、悲さんだったことと思います。今日、先生から学んだことをこれからの自分に活かしていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

12/2 (月)

原爆ドームは通り道に見たり休日に行ったりして十数回は見て来たが、今回原子爆だんが落ちた時の様子やくわしい話を聞かせていただいて、そのときの現状を自分なりに思い起こすことができた。実際に体験した方から見ればその想像もなまぬるいものだと思うが、私達が想像しきれないほどおそろしくもう二度と起きてはいけないことを理解できた。資料館で私はその人形を見たことは(たしか)あったと思うが、あの人形よりおそろしく、つらい人達を生々しく背に感じていたと思うと心からゾッとする。でもそのゾッとする人達ももとは私達と同じ人間であり、ふつうに食事をして、ねて、遊び、生長してきた人達のはずなのだから。そんな「ふつう」な生活とその人そのものを、ゾッとするまでに変えてしまった原子爆だんが心底おそろしく、おとした張本人であるアメリカは、本当に正しいことだと思っていたのが不思議であった。人間としておかしいんじゃないかと。私達は今のすこく平和で安心できる世界を生きている。それはもっすこく幸せなことだと実感した。今回学んだことは、教科書を読んでも原爆ドームを見ても分かることのない、とてもくわしい「事実」だった。私に原爆先生が教えてくれたものは、<sup>今日</sup>学んだ数値をもとにしてはいるが、数値では表しきれない原爆のおそろしさと、この悲劇を二度とくり返しては

改めて知った表面温度のことや「リトルボーイ」の大きさ、重さ、いろいろ。それははるかに想像を上回っていた。先ほど書いた「学んだこと」に1つ追加した。今回学んだのは、なにより「戦争の悲しさ」と「人が人を殺すことのおそろしさ」、そして、「この戦争をくり返してはならない」ということだった。

「戦争をくり返してはならない」と、教科書や色々な人は言っている。しかし、戦争はまだにっぴいっている。今これを書いているときも、どこかで人が死んでいる。

どうすれば止められるのか。

今回学んだこと、今まで広島県民として見てきたこと、今世界で行われている戦争。それら全てを参行にして、もとにして、

どうすれば戦争を止められるのか考えた。

前見たテレビ番組で、「ウィーアーザ・ワールド」というチャリティーソングをつくらうと声をかけた、歌手、ハリー・ウェラフォニテがこんなことを言っていた。

「戦争を止めようとした人はたくさんいるが、どれもとてもむずかしい。だから、1つの悲劇や人、場所にスポットライトを当ててみるために『今はここを見て』ってすることができれば、きっと、戦争だって止められる。とにかく銃声よりも、歌を聞かせる。」

私は将来、もちろん今からでもいい、こんな風に戦争を止める方法を考えて、伝えられるような人になりたいと、心から思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

原子爆弾投下都市の条件があることは知らなくておどろいた。

原爆が投下された時の雲があることを知った。上は、たいらにな、ていることがおかった。

衝撃波の速さが音速の速さでもすごくはやいのに、音速よりはやいからびらくりした。

原子爆弾を、落とす都市を候補として考えているのが「おそろしいー」と思った。

地上から、600m爆弾がはなれていても、3000°あたから「すごく熱いんだな〜」と思った。

「リトルボーイ」という原爆が約47もあるということがおかった。

死亡率が5人に2人の40%はすごく悲しかった。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/1

原火暴先生の聞いて、社会の教書料にはのていながた  
ことを聞いて、戦争での空しゅうのひがいをうけた地い  
や空しゅうでせした人たちのことを学べました。また原  
火暴の候補になた都市や原火暴の投下の条件などのこ  
とが知れて良かたです。アメリカのB29火暴けき機工  
ノラゲイや広島に投下されたリトルボーイがてんははし  
たなどもわかりました。

原火暴をうけて建物をはね組しが残らないことは家  
などでほんのしゅんなどもわかりました。

もしまた、戦争のひがいをうけたら前の原火暴と同じよう  
に死者や被火暴者がししゅうのようになるかもしれない  
おちてしまいました。

原火暴先生の特別授業で戦争のことがおもしろく書いて  
ある本を読んでみてほしいと思います。

今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/2

ぼくは、原爆のことについて、軽い気持ちで  
したが、義三さんの日記から、ものすごい寒気がしました。  
今、北朝鮮、イランが核開発を進めています。しかし、それ  
を主導する人は、どれほどむごく、悲しい景色を生み出す  
のがよく知らず、世界の目ができていないのだと思えません。  
昔に逆のほうでみると、この人類がむごい姿におために、  
あるいは星をこわすために生まれきたのではないと分かります。  
原爆を使える国は数多くあります。今その国の力が  
ままたまぶっかり、全ての国が原爆をはなれば、大地や  
海はおろかこの星さえもくだけ散ってしまうのではない  
かという思いがあります。8月6日の少年は、ただどうなるのか  
という実馬車で、14万人を殺しました。この少年は、動かないで  
もらいたいという原真しいばかり頭に浮かんでいきます。この少年の  
母の一員として、自分も罪を感じています。  
この負の悲しみがもう一度やってくることはないように、ぼくは  
切に願っております。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/2

原爆先生の特別授業を受講して、私は原爆の大きさをあらためて知りました。そして、もう二度とあってはならないことだと思いました。私が1番おどろいたことは、この原爆が落とされると、一瞬にして、たくさんの方が大火傷をし、次々とたおれていく。私は、本当にそんなことありえるのか、とても衝撃でした。リトルボーイの大きさは、3.12m、爆発すると200m程の大きさになり、爆発した瞬間に100万もの、高温が広島、長崎を襲いました。地面に落ちてまた3000℃の高温で、1500℃あれば鉄も溶けるのに、その倍の3000℃で地面に落ちたら、もう予想がでないくらいの暑さ苦しさがあったんだと思います。広島市の人口は35万人でした。その内の昭和20年までで死者数、24万人、被爆者数14万人、そして、死者数の内の、2万人は一瞬で、死んでしまった人です。放射線や放射能で苦しんでいる人は今でもたくさんいます。最初にも書いたように、原爆はもう二度とあってはいけないことだと思います。そして、今日本が平和なのは、昔に、戦争で戦い続けてくれた人や、原爆のことを語りつづ、二度とあってはならないと教えてくれた人のおかげだと思います。今も、これから

感謝の 特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)  
気持ちでいっぱいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いてまず最初に学んだ事は  
原子爆弾投下都市の条件 ① 半径5kmを  
超える ② 平野であること ③ 今まで一度も空襲がなかった。  
原爆の候補になったのは 広島 小倉 長崎 (横浜  
新潟 京都) の中でも一番あけられたのは京都でも  
落とされたのは広島と長崎 なぜ京都ではなかったの  
かという事 京都は古い都で重要文化財があるそれを  
叩くはならない。もう一つはアメリカの物にする時の日本の感情  
を考えたからだ。昔にXで 原爆にパラシュートがついている  
というのがあった。でもそれはまちがいで本当はラジオソング  
風速とかを測定したりするやつを見た日本人がパラシュートと  
まちがっていたから。原爆の温度は最高で100万℃  
地上に近づいていくほど温度は下がるけど地上についた  
時は3000℃もあった。約1500℃が鉄がとける温度だから  
予想のできないほどの暑さと痛みと苦さがあった人じゃ  
ないかなと思った。実際に体験した時のことをDVDで  
聞いてとても感動した。  
それ 私は戦争のない平和な時代に生まれた だから  
昔のあつ事は忘れず長生きしたいと思った



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

12 / 2

私は今日、色々なことを学ぶことが出来ました。  
今はとても平和で"楽しく暮しているけれど"、昔はとて  
も大変で、とてもつらい生活が"続いて、今ではとても  
想像が"うまくつかず"考えられません。

今日、原水爆先生のお話を聞いて、とても大切なこ  
とを知ることが出来ました。お父さんが"実際に  
体験した"話を聞くことができて、とても勉強に  
なりました。

原水爆に打たれた、手のひらが"ドロドロ"に落ちていったと言  
うお話では、とても体が"とっ"としました。

とてもわかりやすく、うまく教示してくれてありがとうございました。  
この事は一生忘れません。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業を聞いて原子爆弾がこわさおそろしさをこの聞  
いていても思った。原爆はもうあってはいけな  
いこと今の原爆ドームもむかしをわす  
れたいようにするたのびもあることを学んだ。今の日本  
は昔とは違い平和だから二度とおそろしさを  
覚えることがない。原爆先生は原爆にまきこまれた人  
などの語りを通して原爆先生はまきこまれた人に手をと  
りてくれた。心がはげしく、かたがたおちたときにはほろこ  
れたい。そして原爆が「いざ」からたのびが  
あった。授業で学んだ大切なことをいかにして  
たいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/2 (月)

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆に対する心が大きく変化しました。受講する前の私は、原爆について、学校の社会で学んだだけで、深くは知りませんでした。受講して、原爆投下の条件に『直径5kmを超え、平野で空襲のない都市』だけに投下し、候補の中に私たちに近い横浜や日本文化が残る京都が候補になってたと知り、聞いておどろきました。また原爆の大きさ、威力、もたらす被害。聞いて、頭の中で助けを求める被爆者の声、それを助けるが助けられない兵隊さんの気持ち、頭の中でグルグルとかけめぐりました。そして今も原爆の爆発による放射線で多くの人々が亡くなり、原爆病で悩む人々が日本にたくさんいると知りました。私は原爆に会、た広島や長崎のようにならない平和な世の中を作れるように

したいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/2

今日の授業をうけて原火暴<sup>原爆</sup>はあてあたりだい  
 件多だと思いました。池田さんはドラム管とてり場戸が  
 りはなれていたこととトラックをおくっていたことか無きずで  
 すんだのでしうとてもさいあいでした。その話しにお運<sup>運</sup>たとおもいま  
 た広島と長崎のほか小倉木更津新潟京都だじか伊予予備  
 だ。たのかしかも京都が一番おされしいたのは家かたくさんある  
 からとて理由だ。たのですか諸には女か財かあるので京都  
 は伊予予備外にたたておはじめてしました。1945年マリアナ島  
 からB29爆撃機エノラゲイはチヤットたいさのみ母さんの  
 名前かエノラゲイだそうとすねエノラゲイは約4本の厚子<sup>厚子</sup>爆弾  
 をんでマリアをしろとてたた。広島に投下された原火暴  
 の名前に「リトルボーイ」といふ名あ少年といふ意味をもちい  
 るとす。エノラゲイは広島にリトルボーイを投下したあと  
 リトルボーイはほう線とえかきながらおちてエノラゲイは左の  
 ほうにたがたのはだいとおも。ています。リトルボーイを投下  
 させてはたれもかりのない人か一人にしてたてことかある  
 ことはあてはあたりだいとも一度おもいました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

原爆については、少したけ教科書で学んだが、今日の実体験を聞くと教科書の内容とは比べ物にならない程 残酷で悲愴だった。僕は今日まで「知たつもりでいた」のかもしれない。教科書では、大まかな出来事のみしか学べないが、実体験を聞くとその時の悲惨さや その時々の言葉にならないような心情が分かり、今までの想像が「とても生ぬるい物だ」と感じる程だった。

被爆した人が一人でも多ければ、今、生きている人が複数人減っていたかもしれない。今生きている事は、正に奇跡だと言うことを実感することかできたと思う。

今自分達は、何不自由なく勉強し、何不自由なく育ち、何不自由なく生きているが、それが申し分ないと思うほどに一つ一つの言葉が、深く胸に刺さるようだった。

原爆を今までに受けたのは、日本だけなので、日本人はともかく、外国の人々も知らないとならないようなことだと思う。このような悲惨なことがあつたということを、日本のみか知っていても核の所有や戦争は止められないし、何十年、何百年後にまた同じ悲劇を引き起こしてしまう。外国の人々は「自分の国はないから…」という考えを捨て、実際に起きたことをくわしく聞き、戦争が無くなるように協力して欲しいと思う。

原爆が落とされた場所は、たまたま広島と長崎だったかもしれない。小倉京都など候補内の別の場所になっていたかもしれないし、候補に入っていない場所に落とされる可能性だってある。それを考えると今、自分や友達、みんなが存在し、生きていることが、本当に奇跡に等しく尊い事だと強く、強く感じる。

将来戦争が起きないようにするために自分達ができることは、本当にあつたことを知り

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

忘れず、次の世代、次の次の世代とつないで行くことだと思ふ。

自分だけの力で戦争を無くすとはできないが、世界中の人々が「戦争は絶対にやてはいけない」

と理解することかてきれば、自国と争い減らして行き戦争も無くなるだろう。今すぐに世界に認知  
させることはできないが、身近な人に今日のことを伝えることはできると思う。そうやって自分のできること  
まゝと人なにより小さなことでもやって、積み重ね、二度とこのようなことが起こらないようにしなければならぬ

6年3組 猪股大地



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を聞いて、トラックの荷台に手をさしのいで引き上げようとした時に焼けただれた皮がズルッとなった。たどこややけかより赤い肉が見えたところを想像すると、とてもゾッとした。原爆資料館で女性の人形を見たとき、義三さんのお父さんがきれいすぎると言ったのを聞いて当時の人々は想像できないほどの姿をしていた人だなと思った。

原爆が爆発して球体になったときの表面温度が太陽の表面温度6000℃に対して原爆は7000℃、中心部分は100万℃、人々がいたところは3000℃、鉄がとける温度が1500℃だから、爆心地の近くの人がいっしょに死んでしまった人だなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/2

ぼくは原爆についてよくわからなかったけれど、話を聞いたことで原爆のこわさやおそろしいかがよくわかりました。人がいっしょんできえてしまうということには自分には想像がつかませんがとても大変だと思います。7000℃の温度で町や人が燃えるというのはとてもおそろしいです。

今日の話をきいて本当に戦争はよくないとおもいました。多くの人たちが死んでしまうのは悲しいですが、だから今の平和な日本があると思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

今日、原子爆弾投下の<sup>怖</sup>ろしさを聞いて、体験した。昭和20年(1945)8月6日に広島で世界で初めて原爆が落とされた、という事くらいしか知らなかった。私にはしょう激的だった。

教科書や原爆資料館にも一部始終が書いてありすぎるわけでもないから、今日実際に体験した方のご家族の方に90分をかけたその時の情景、様子などをくわしく話してくれてとても貴重な時間だった。

私は、原爆を体験していないから被爆者の方がどれくらい怖かったかは分からないけれど、70年たった現在も原爆症で苦しんでいる人がいるという事を忘れないで平和を願ってこれからも生きていきたい。原爆を落とされたその一瞬間で人は大勢亡くなった。その人達は、その一瞬間で死ぬなんて思っていたのだろうか。今後、原爆の恐ろしさを心にきざみこんでくれからも、この歴史で学んだあやまりを起こさないよう、過去を忘れる事ないよう、たえていつまでも「戦争を起こしてはいけない」ことを語りついでもらってほしい事と思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原子爆弾のこわさは、実体験しなかったから  
よく分からなかったけど、今日の授業を受けて、  
今の日本が平和でよかったと、改めて思った。  
原子爆弾のいかに温度が、想像の何  
十倍も上で、本当におそろしかったと同時に、こわか  
た。

衝撃波の速さが、音より速いことが、  
一番おそろしかった。光の次に音が速いと思っ  
ていたから、それを聞いた時、衝撃波がそこ  
には速いんだ... と思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/2

原爆先生の授業をして、原爆が落ちたときのことや、戦争のことをよく知れました。原爆が落ちたときは大へんだったことがあつたためわかつたし、話を聞いているとつらい、思いをした人がひかいいにあたふがたくおもうともわかりました。また、話を聞きながら、想像して「こんなかんじだったのかな」と考えてみると死んだなどをさかすのはもうとうた、へんで、つらつた人じがないかなと思つました。私がそんな思つてをしたらたえきれずにけつたしてしたと思つます。

原爆については32mあつて約47mあつた人で多きく、重いことがわかり、また、爆あつたときは中心部は100万と外があは7000と太陽は5000と聞つておどろきました。また太陽と同じくらい、の温度が600mとゆう高さにあつたおどろきました。けど、この原爆などがなければ、日本は戦争をやめてなかつたのかもしれなるとも思つました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

原爆先生の言葉を聞いて感動しました。そして学びました。原爆とは、  
どのような物だったのか、そして原爆のせいではじめにされた人たちの恐ろしさを考え  
ました。原爆の恐ろしさ、悲しみ、苦しさをよく伝わりました。もし自分が、自分のお  
父さんが実体験者だったら、そう考えると心苦しいです。どうして何も罪をおかしていない  
人まで巻き込まれてほしい、苦しい、そんな感情をもって生きる、世になる、こんな事が  
あってはいけない、そんな世の中を変えたい、そう思う人が多数いると思います。だ  
からこそ、争いの無い世界、もう二度と戦争をしない。日本はそうかたく決心したと思  
います。もし起きたとしても、平和的解決をして、死者が出ない事を原爆でい封。これから  
も平和のままで生きていけるといいと思います





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

1/2

ぼくは、原火暴先生のお話しを聞いて、むずかしくてよくわからなところもあったけど、原火暴先生のお話をきいて、広島や長山崎に原火暴が本当に、おとされたということがよくわかりました。

ぼくは、原火暴先生のお話しを聞いたときに、ぼくのしらななかったことを話してくれて、そのときのようにすかしくしたいけわかりました。

それと原火暴のほかにもエラケインという火暴弓弾もあるということを初めてしったので、びっくりしました。原火暴先生のことか、とてもよいお勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

原子爆弾のことをよく学ぶことができました。候補になった都市は、横浜、新潟、京都で、一番よくお話をしたのは、京都で、理由は、はかいのけ、かがわかるためだ、と言っていたけれど、その京都は、人間にとってじょうょうな文化がいが多いため、投下ができなかったということがとてもよくわかりました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、とても大きく、とても重いことを知りました、その原爆は、マシンではパラシュートでおちてきた、と書いてあるけど本当はラジオゾンデがパラシュートでぶらさげておちてきただけで原爆ではないということもわかりました、原爆が落ちてくる速度は時速300km<sup>h</sup>。とてもはだいと思いました、原爆の温度にとてもびっくりしました。爆発した中心部は100万℃、その外側は7000℃で、太陽よりあついなんてびっくりしました。で、地面が3000℃、鉄がとける温度より高いから、地面にあつた鉄はとけてしまつたんじゃないかな？と思いました。

原爆先生、いろいろなおことを教えて下さり

ありがとうございました。